

本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置し、団体営圃場整備事業（昭和50年代）によって整備された水田地帯です。

「南小泉水とみどりの会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」（現在は多面的機能支払交付金制度）に平成21年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積：・田 16 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 3.8 km ・パイプライン 3.3 km ・農道 3.7 km ・ため池 2 箇所

◆上半期の活動報告◆



いつ：平成21年から

生物生息状況の調査活動を継続する中で、地域住民の意識が高まったため、現在は子供会で農地のごみ拾い等を行っている。

いつ：平成27年11月

ため池や水路の一斉草刈り(水路の泥上げも兼ねている)



いつ：平成27年5月

道路横断暗渠管の補修を役員で実施(洗掘部へモルタル充填を地元役員の土木技術者による直営工事)

いつ：平成27年5月

道路横断パイプラインの補修(地元組合員の土木技術者による直営工事)



◆今年から新しく取り組んだこと◆

彼岸花の植栽活動



農業や地元に対する愛着を育む目的も兼ねて、今年から彼岸花の植栽活動に子供会も参加している。

◆今後の展望◆

当地区は、地元農業者の中に、土木技術者が数名おり、その技術者達の協力を得て、土木工事を直営で実施しており、施工費用(維持管理費)を大幅に削減している。今後は、この技術を次の世代へ引継ぎながら経費の削減や効率化を図っていきたい。

◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月	全体の草刈り、泥上げ
〃	市役所報告会
1月	害虫駆除
2月	調整池の護岸整備